

早朝のお酒は 自家製の フルーツハーブ



自家製の
果実酒

はちみつや梨
焼酎お湯割り

洋利の
ハーブソーダ

ゆえの荒さ、
よく言えば力強さのある
お酒が多く、今の時
期だけの勢いのあるお
酒を楽しめます。

い冬、だからこそフルーティなドリンクに元気をもらっちゃいましょう！自家製の果実漬けは、ほっとするおビタミンCたっぷり、お酒を入れてもおいしい万能選手。風邪予防にも役立つかも？ ノドに良いといわれる花梨のほかみつ漬けも自家製、独特の風味がくせになる美味しさです。洋梨シロップは残りわずかラムで割ると風味が引き立てて、かわいい大人のお酒になりますよ。

新聞ごはん

第92号

2012年1月

発行者

リトル・スター・レストラン



「毎月新聞ごはん」は、リトル・スター・レストランが発行している新聞です。



新酒しおだじ

しばらく旅に出でない。最後に旅をしたのは一昨年の秋、盛岡・松島・塩竈・仙台。見るもの食べるもの素朴だったり、それでいて洗練されてたり、色々な意味での美しさに出会った素晴らしい旅だった▼その後、私は母の死や震災、仕事上の環境の変化や家のリフォームなど公私ともに「向き合わなければならないこと」に追われ、旅する時間と心の余裕なく、一年半が過ぎてしまった。いつだって行きたい気持ちはあるのだ。でもなぜか私は旅から遠く離れてしまった▼松尾芭蕉の「奥の細道」で述べられる有名なあの「文月日は百代の過客にして、行きかう年もまた旅人なり」を、はじめて知ったときは「ふうん」としか思わなかつたはずなのに、歳を重ねていくうちに実感をもって「人生は旅なのだ」と、ひしょじと感じるようになった。そして、ここにいながらにして心は旅に出ることができること知った。毎日のお客様との出会いと別れはまた旅のようだし、一日として同じ日のない今の生活は、旅と同じようでもある▼それでも、ああ、旅に出たいと思う。自分の心を刺激する何かを求めて、新しい風景の中へ出かけたいと思う。または懐かしい風景に会いに、帰りたいと思う。旅はめくるめく鮮やかな風景と共にあり、の中にいつも憧れのような姿のような鼓動を産む。今年は行くぞ、旅に出るぞ、刺激と美味しいものを求めて…つて最後は「花よりダンゴ」ってオチ(麻)



まよの
メガネ日記
40 neo

まだ“まだ”寒いけどアロハ～!!

か楽器を弾けるようになりたくて、去年七月の誕生日に彼氏に貰つてもらつたガクレ。…まだ二曲も弾けぬまま、半年たつてしましました(涙)今、あわてて特訓中なのです。

それに沿ったコードを憶える。知ってる曲にすれば、樂譜の見方も分かってくるかも、と教えてくれました。知っていて簡単そうな曲、有名なハワイ民謡「アロハ・オエ」を課題曲にしました。でも、実は原曲をよく知らないので、曲の入ったDVD付きの本を買ってみました。やつとしながら、続けて三つコードが弾けるようになりました。楽器が全く出来ない私は、歩みは違ひけど一步二歩やって行くしかないとthoughtでした。

店長もウクレレを少しやってると言っていたので、もうすぐリフオーム完了を迎える店長 & okayan 邸の屋上での演奏したら、絶対楽しい! という話になりました。みんなで集まって合奏したいのです。そして、ビールを飲む! ビールを飲みながら、また弾く。夢は膨らみます。ヨッパライたちの機嫌な演奏会… フフフ。実現のためにも、がんばって夏までに弾けるようになるのが目標です!

私は普段アイスクリームというものをあまり食べない。人からもらったり、周りが食べているから食べるということはあっても、自分でアイスを買って食べるということはあんまり無い。酒飲みのせいか「食後にアイス」とか考えられないし、まあ夏はともかく冬にアイスとか全く理解できない。寒いしね。嫌いなわけじゃない、ただ体がアイスを欲するという事があまりないのだ。

しかし、そんな私が狂ったようにアイスを食べていていた時期がある。それも二度もある。一度目は10代のころ。学校の夏休みを利用してオーストラリアに一ヶ月間滞在していたその時である。昼間は主に語学学校に通う生活をしていたのだけど、ある時あるアイスに出会ってしまった。それがマクドナルドの「3セントアイス」。当時「オーストラリアドル=65円」とかだった気がするので、20円くらいのアイスということになる。ソーフトイースがコーンの上に乗っただけの

その8 アイスクリーは旅の味



棚の前に立ち、その並んだ本全てを
まだ一度も読んだ事が無いというフリをする、というもの。この遊びの醍醐味は、内容を忘れるように努める事で、タイトルそのものの面白さ、吸引力を発見できるという点にある。例えば『万葉集』。「日本最古の歌集である」という事を忘れれば、その

ママの偏愛マップ

夢を見た。大きな絵を持って私は急いでいる。その絵を誰かに見せるために私は急ぐ。期限が迫っている。灰色の空、長い道の先に、トーンの落ちていた大きな建物が見える。どこか懐かしい建物、知人がそこで待っている。私と私の絵をだ。

大きなカンバスには、大きなソファーが描かれている。赤地にゆったりとした格子縞模様の入ったソファー。そこにずらりとクマの縫いぐるみが横一列に並んで座っている。夢の中で、知人が講評してくれているようだ。わたしはポケットから小さなエスキース帳を取り出す。めくると鮮やかな色彩が目に飛び込んでくる。よく見るとそれは絵の具で描かれているのではなく、マスキングテープをうまく張り合わせ

完遂できる喜びを味わせてあげたい
そうすると違うんですけど…」と話
ていたらしいのです。私の性格を見
いていた…おそるべし！

本作の主人公・光一は小学校の教師で
父親は余命わずかのため住宅介護中。一
教師の厳しい性格だった父を見舞う生
徒や知人は来ず、静かに日々は過ぎ
ていきます。そんな時、受け持ちのある
生徒が「死」に異常なくらい興味を持ち

題は「万（よろず）の言葉を集めたもの」なのだと改めて読む事ができる。私のお気に入りのタイトルは『百億の唇と千億の夜』『蜜の流れる博士』『薔薇の名前』（老人が原題を舌先で転がしている光景を想像すると、その語感は悶えるほど美しい）等々あるけれど中でも『千夜一夜物語（アラビアン・ナイト）』はとてもなく美し

く、想像をかきたてるタイトルである。原題は『アルフ・ライフ』で、『アルフ・ライフ』＝「干の夜」、「ア・ライフ」＝「一の夜」だそうだ。この有名な本が成立するには驚くほど長い道のりがあった。けれどもその紹介は次回にして、それまでこの素晴らしいタイトルと一緒に味わいましょう。

て彩られている様だ。具体的な何かが描かれているわけではないが、風景の様な、何かを思わせるシンプルかつ単調ではない色合わせだ。ページを次から次へとめぐってみると…綺麗だ、と思う。

美大生の頃、絵を描く事を主としていた。卒業してからもずっと仕事としてではなくとも、絵を描くことを生活の中心に据えていた。廻りめぐって、今、こうしてリトルスターレストランで生活の基盤を築いている。器用ではないので、同時に多くをなすことができない私は、絵を描くことを休むことにした。どっぷりお店の仕事に深く潜もうと思ったのだ。そうすることで見えてくることも沢山ある。濃く、とても充実した時間だ。

山める。震く、こぐもる失した時間だ。
そして今。慌ただしく毎日を過ごしている
と、走る様に時間は過ぎていく。それと
は違ったもう一つの時間…その質(量で
はない、あくまで質)を上げることで、人生
の深みや人としての奥行きが増すので
はと強く感じ始めている。時間は皆に等
しく、充分に与えられているのだ。どう使
うかは自分次第…絵を描こう。

ちらりちらりと雪が舞う。春といえど、寒さはここ一番にさしかかる頃。窓を開けると、思った以上に冷たい空気と雪のチリがひやりと顔を撫でる。始めなくては、と思う。始めるのは今だ、と。

おげばく尊しむが師の恩く
あ
…。私は実際に歌う事がなかつたけれど、この曲を聞くと不思議とし
んみります。優しい先生より、厳しく正面から向き合つてくれた先生の方
が強く印象に残っていて、小学校2年生の時の担任は本当に怖かったのを覚
えてます。同級生の名前は必ず“さ
ん”付けで呼ばなければならず、規則を破れば放課後罰として廊下の拭きき

『あおげば尊し』

出演：テリー伊藤、薬師丸ひろ子、麻生美代子、加藤武
監督：市川準

ネットで死体の画像を見たり、斎場へ足を運んでいることを知って、課外授業と称して父の介護を生徒にさせる事にします。それは同時に、生涯教師だつた父の最後の授業でもあるのです。





好評開催中の「あすナロ」口びより、(てん)、もちろんおもわずほっこりにんまりしちゃうよなかわいいナロの写真に笑顔ほころぶ昨今でございますが、昨秋新加入したホールスタッフのホーリー..... 実は以前お菓子職人をしておりまして、これまでにもスタッフに差し入れとてきなスイーツを作ってきてくれたりしてたんです

が、ええ、今回の展示にあわせて、マンガジテできな「あすナロ クッキー」を作ってくれましょ!

かわいいナロのクッキーは見た目はもちろん、お味も好評! 是非お土産にお求め下さいね! 今年はホーリーのお持ち帰りデザートも次々まいりますよ! お楽しみに!(お)



例年になく厳しい一月も最終日、バタバタ新聞を入稿するのは今年も変わらず(苦笑)。なかなか調子にのれずもがきながら、また、このつと今年もがんばります。みなさんの変わぬご愛顧、よろしくお願いします(お)

編集後記

すでにすっかり開催中! 昨年に続きましてイラストレーターのかしまでつをさんと中村文さんのかわいい愛猫ナロの写真展! 帰ってきたあすナロ展! は「あすナロびより、(てん)」。

猫好きな方はもとより、老若男女問わず、

■ 「あすナロびより、(てん)
好評開催中ですよ!

月イチ連休
2月5日(日)～6日(月)

■ 2月の月イチ連休のお知らせ。
毎月恒例当店月イチ連休。2月はしようとばかりいただきますよと、みなさんには迷惑をおかけしますが何卒よろしくお願ひします。

news & information
リトル
ニュース
Little Star Restaurant



ナロの無邪気で愛くるしい表情にはっと発されること間違いない。2月下旬に写真の入れ替えをして、3月18日まで開催...と、その最終日は今回もサイン会を開催です!



たかしまでつをさん・中村文さんサイン会

日時：3月18日(日) 15時～17時
※一品オーダーの必要はありません。

Little Star Restaurant リトルスター・レストラン / Mitaka, Tokyo

東京都三鷹市下連雀3-33-6 三京ユニオンビル3F

tel 0422-45-3331 (ご予約はお気軽にどうぞ)

holiday 毎週月曜日+不定休



ランチタイム 11:30～14:30
(土日祝は12:00～15:00)

定番のチキンカレー定食とハンバーグ定食、さらに日替わり定食はホームページの毎日の更新でチェック!



ティラミス 14:30～18:30
(土日祝は15:00～18:00)

スイーツに軽食、ドリンク各種。のんびりまったり読書にお仕事、おしゃべりもイイネ。FreeSpotのサービスはこの時間帯でどうぞ。



デナード 18:00～24:00
(日祝は～23:00)

お食事にお酒、お一人からカップル・ご夫婦・お友達に同僚... おいしいごはんをたべながら楽しい時間をお過ご下さい。なおこのお時間の喫茶のみのご利用はご遠慮いただいております。ご了承下さい。

PCでも携帯でも▶▶▶ <http://www.little-star.ws/>



「毎月新刊『ごはん』置いていたいってよ。」
三鷹駅南口中央通りの「古書上々堂」さん、「まほろば珈琲」さん、さくら通りの「三鷹の森書店」さん、吉祥寺通りジブリ美術館向かい「風のすみか」さん、連雀通り・南浦交差点近くの「これいけ菓子店」さん、人見街道沿い「あきゅらいす美菓品 森の食堂」さん、吉祥寺は「パウスシアター」さん、西荻窪の「THE “ロック” 食堂」さんにこの小さな新聞を置いていただいております。

